

11月 モニターレポート		担当出張所	毛馬出張所
担当区間	JR東海道本線上淀鉄橋～菅原城北大橋（右岸8.8～12.2km）		
モニター実施日時	令和元年11月26日（火）午後12時～2時頃		
天候	曇り時々晴れ		

（見出し）

淀川のJR東海道本線上淀鉄橋（右岸8.8km）から菅原城北大橋（右岸12.2km）についてモニターしました。不法投棄、河川内の植物、堤防の状態について報告します。

（内容）

つい最近まで、自転車で走ると暑さを感じる日もありましたが、いつのまにかずいぶん秋も深まってきた様子です。ウォーキングする人たちの服装も防寒仕様のものになっています。

●不法投棄

淀川右岸9.3km付近

「不法投棄禁止」の看板の脇にいつも多くのゴミが投棄されている場所です。

これは、空ペットボトルをつないで作ったもののようです。いくつも積み上げられています。何かの催しのために作ったのでしょうか。数週間前からこの状態で放置されています。

●堤防の除草作業

区間全域にわたり、冬場に備えて順に堤防の除草作業が進められています。



ブルドーザーや、草刈り機で作業を進めてくれています。



先月までは遠方が見えにくいほどの背丈の雑草が生い茂っていましたが、ずいぶんすっきり刈り込まれ、遠くまで見渡せるようになりました。

●淀川河川敷の秋の風景

すっかり秋も深まり、堤防から見る景色も秋色に変化しています。



04km 北岡モニター【淀川】

堤防上から眺めた風景です。紅葉した落葉樹の赤や黄色、常緑樹の緑色、ススキは白く光って見えます。この時期にしか見られない美しいコントラストに、しばし見とれてしまいました。



陽光の加減や方向によっては、群生するススキは光り輝いているようにも見え、神々しささえ感じられました。



遊歩道上下りて、木々に近寄ってみました。ずいぶん葉を落とし、歩道上には黄色い落ち葉がたくさん積もっていました。



ほとんどの葉を落とし、すでに幹や枝が露わになっている木々もありました。

二カ月ほど前までの淀川河川敷は、生き生きとした植物の緑の濃さが印象的でした。

ずいぶん様変わりして、もうすぐ冬の到来です。来月にはまた違った姿を見せてくれるのだらうと、楽しみに思います。

11月のレポートは以上です。

(意見・感想・処置等)

11月のレポート、ありがとうございます。

ご報告いただきました右岸9.3km付近のゴミについて、ペットボトルを繋げて作ったものは水に浮かべて使用されたのでしょうか。巡視でも確認しておりますので、順次当方で回収していきます。

利用時のゴミはご自身で持ち帰っていただくのが原則です。

本来言うまでもない当然のルールなのですが、このレポートでも何度も書かざるを得ない状況であることが、とても残念です。

一方で自然に目を向けると、河川敷のススキや紅葉が春や夏とは違う彩りで目を楽しませてくれていますね。先日、右岸の菅原城北大橋の少し下流側から淀川を眺めた際に、常緑樹の緑、ススキの白、紅葉の赤が広がる向こうに菅原城北大橋がかかる景色がとてもきれいで、「秋が深まる」という表現がぴったりだと思いました。次回のレポート時には紅葉が終わり、また季節の移り変わりを感じる景色となっているのでしょうかね。

今年の冬は比較的暖かいようですが、河川敷は風を遮る物も少なく寒さを感じやすいと思いますので、暖かい服装でモニター活動を行っていただければと思います。

それでは、来月のレポートもお待ちしております。